

愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2025年度	開講期(Semester)	前期
授業科目名(Course name)	地域ビジネス特講Ⅰ		
担当者(Instructors)	谷口 正博	配当年次(Dividend year)	1
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	選択

■ 授業の目的と概要 (Course purpose/outline)

本授業では、地域ビジネスの仕組みと実務の流れを知り、今日の地域特性の現状を学習する。主に各地域のプロモーション活動に注目し、今後の地域社会のあり方について多角的に考察する。なお、質問等の受付については、授業内に指示する。

■ 授業形態・授業の方法 (Class form)

授業形態(Class form)	講義
授業の方法(Class method)	対面講義形式、メディア授業（teamsでのオンデマンド配信） ワークショップ課題、レポート課題を設定し、それに回答する形で各回の授業を進行する

■ 各回のテーマとその内容 (Each theme and its contents)

回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	オリエンテーション	本授業の概要	<input type="checkbox"/>
第2回	地域ビジネスとは	ローカルな小商いから、その地域特性を活かしたビジネスまで多岐に広がり、可能性ある地域ビジネスについて	<input type="checkbox"/>
第3回	魅力ある「地域」「ビジネス」の創造	魅力とは元々在ったものか否か 創造される魅力とは	<input type="checkbox"/>
第4回	魅力ある「地域」「ビジネス」の展開	その独自性から、地域内外の人々へ訴求力を獲得した事例などの紹介	<input type="checkbox"/>
第5回	各地域特性の分析	地域の区切り・スケールにより視えてくる状況の相違 分割された地域ごとの特性	<input type="checkbox"/>
第6回	各地域特性の相違	距離的に・心理的に「近い」あるいは「遠い」地域 ペリフェリー（辺縁）感覚の分析	<input type="checkbox"/>
第7回	地域と周辺 地域と中心	都心、都会、都市、郊外、田舎 各地域に暮らす人々の想い、憧れ、嫉妬、偏見	<input type="checkbox"/>
第8回	シビックプライドと地域ビジネス	地域の自慢、誇りを活用する 地域の自慢、誇りを開発する	<input type="checkbox"/>
第9回	地域の使い方、用途変更	時代に沿わなくなった地域、その場の使い方を変えることによる、 ビジネス展開の可能性	<input type="checkbox"/>
第10回	インバウンドと地域ビジネスコンテンツ①	持続的な観光人口増加に向けて、各地域が取り組むプロモーションと観光コンテンツ事例	<input type="checkbox"/>
第11回	インバウンドと地域ビジネスコンテンツ②	持続的な観光人口増加に向けて、各地域が取り組むプロモーションと観光コンテンツ事例	<input type="checkbox"/>
第12回	地域社会プロモーションコンテンツ①	持続的な地域社会実現、定住人口獲得に向けて、各地域が取り組むプロモーションコンテンツ事例	<input type="checkbox"/>
第13回	地域社会プロモーションコンテンツ②	持続的な地域社会実現、定住人口獲得に向けて、各地域が取り組むプロモーションコンテンツ事例	<input type="checkbox"/>
第14回	地域社会プロモーションコンテンツ③	持続的な地域社会実現、定住人口獲得に向けて、各地域が取り組むプロモーションコンテンツ事例	<input type="checkbox"/>
第15回	地域ビジネスのまとめ	レポート提出と発表	<input type="checkbox"/>

■ 授業時間外学習（予習・復習）の内容 (Preparation/review details)

各回の授業内容に沿った地域ビジネス・地域デザイン関連分野について調べ、ノート、テキストデータ、デジタルコンテンツにまとめる。（事前学習2時間程）配布資料、授業内容を振り返り要点をまとめた資料作成。（事後学習2時間程）

■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)

各回のレポート課題に授業内で回答する

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)

区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)
知識・技能	◆ 2021地域ビジネスDP1	各地域の社会、文化、産業、自然等に関する知識を学び、現在起こっている問題点や新たな試みとの接点を作り出す技能を身につける。

■成績評価(Evaluation method)

筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験 (in-class exam)	その他(Other)
			60%	40%

授業内試験等(具体的内容)(Specific contents)

「その他」の項目は課題としてのコンテンツ・データの調査・分析と、それらをまとめたワークショップ課題、レポート課題の成績評価となります。授業時間中に告知するパスワードにより、TOPOSへの出席登録を行うことで出席とします。

■テキスト(Textbooks)

No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	各回の資料データを配布する	
2		
3		
4		
5		

■参考図書(references books)

No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	地形地理情報サービス Google Map API、Google Earth など	
2		
3		
4		
5		